

会計名			ごみ散乱防止・減量推進事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	ごみの散乱防止および減量の啓発を図る。			主たる内容	ごみ散乱防止推進員による啓発指導、530運動をはじめとする清掃活動の推進およびごみ減量化推進会議の開催。				
	位置づけ	関連計画	ごみ散乱防止実施計画							
			根拠法令	刈谷市空き缶等ごみ散乱防止条例						
		対象者	市民		事業期間	平成8年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		ごみ散乱防止推進員を3人増員し、35人委嘱（うち10人が新任） ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち18人が新任） ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち12人が新任） ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち19人が新任） ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		
成果 (できたこと)		ごみ散乱防止推進員が地域と行政とのパイプ役となりながら、各地区における啓発指導や清掃活動及び不法投棄防止に積極的に取り組み環境美化の推進が図られている。								
課題 (できなかったこと)		啓発看板等の設置やごみ散乱防止のパトロールを定期に実施しているが、指標であるごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数の目標値（60件）に達しなかった。今後ともに不法投棄防止の為の啓発は継続しなければならない。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標		ごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数（件）			67	81	100	60	50	
指標										
他市との比較検証		安城市、高浜市、知立市などにおいても、ごみ散乱防止や環境美化の推進を役割とした委嘱を行っている。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		377	468	578	521	合計		577,818 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費		115,200 円	
		一般財源	377	468	578	521	需用費		462,618 円	
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466				
	総事業費 (①+②)		1,813	1,883	1,981	1,987				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			不法投棄防止監視カメラ管理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	監視カメラを設置し、不法投棄等の抑止を図る。			主たる内容	監視カメラ等の設置及び維持管理				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	不法投棄等監視カメラ設置要領						
		対象者	地区	事業期間	平成18年度 ~					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		継続設置 5箇所		継続設置 4箇所		継続設置 2箇所		改善撤去 7箇所		
新規設置 6箇所		新規設置 5箇所		新規設置 7箇所						
改善撤去 7箇所		改善撤去 5箇所		改善撤去 7箇所						
成果 (できたこと)		不法投棄及びごみ等の排出ルール違反が常態化している場所に、監視カメラを設置し不法投棄等の抑止が図られた。								
課題 (できなかったこと)		地区やごみ散乱防止推進員等との連携を密にし、また状況により捜査機関との連携も含め不法投棄等の防止活動の一層の推進が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果 指標		監視カメラ設置による不法投棄等改善箇所数(改善撤去)			7	5	7	7	7	
指標										
他市との 比較検証	安城市においても不法投棄監視カメラの貸出設置を行っている。									
C 事業 コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		185	151	205	171	合計		204,540 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費		157,080 円	
		一般財源	185	151	205	171	役務費		47,460 円	
	職員人件費 ②		718	707	701	733				
	総事業費(①+②)		903	858	906	904				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷知立環境組合分担事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	市内で発生したごみを処理する役を担う刈谷知立環境組合を運営することにより、ごみの適正処理を図る。			主たる内容	刈谷知立環境組合の運営に資する事業費を知立市と分担する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	刈谷知立環境組合			事業期間	昭和41年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
分担金（刈谷市） 956,302千円		分担金（刈谷市） 1,219,667千円		分担金（刈谷市） 1,127,463千円		分担金（刈谷市） 1,155,878千円				
成果 (できたこと)		分担金を適正に支出した。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標										
指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		956,302	1,219,667	1,127,463	1,155,878	合計 1,127,463,000 円			
	財源	特定財源	0	118,785	92,337	0	負担金、補助及び 交付金 1,127,463,000 円			
		一般財源	956,302	1,100,882	1,035,126	1,155,878				
	職員人件費 ②		359	354	351	366				
	総事業費 (①+②)		956,661	1,220,021	1,127,814	1,156,244				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		一般廃棄物処理施設等整備基金繰入金						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			廃棄物システム管理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	ごみステーション等管理システム及びごみ・し尿処理手数料システムを活用し、関係事務を適正かつ効率的に執行する。				主たる内容	システムの保守管理		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成19年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理	
成果 (できたこと)		システムの導入により、ごみステーションの設置状況や移設経緯などの情報の共有管理及び有効活用が図られているとともに、ごみ・し尿処理手数料の徴収事務を適正かつ円滑に行うことができています。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		データ更新、システム保守管理の実施			1	1	1	1	1
成果指標	ごみ・し尿処理手数料の徴収事務の適正かつ円滑な実施			1	1	1	1	1	
他市との比較検証	本市独自のシステムを導入している。								
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,995	1,995	1,681	729	合計	1,681,029 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	54,096 円	
		一般財源	1,995	1,995	1,681	729	委託料	1,608,117 円	
	職員人件費 ②		1,436	1,415	701	733	使用料及び賃借料	18,816 円	
	総事業費(①+②)		3,431	3,410	2,382	1,462			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			自動車購入等事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	老朽化した公用車を更新する。		主たる内容	業務の安全性及び円滑化を図るため、ごみ減量推進室が使用しているごみ収集車（いすゞ エルフ 2t 天然ガス車）を更新する。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市職員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		軽トラック 1台		塵芥車 1台		塵芥車 2台		塵芥車 1台 トラック 1台 ブルドーザー 1台		
成果 (できたこと)		必要車両を購入した。								
課題 (できなかったこと)		購入後10年経過、走行距離10万km以上の車両を順次更新する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標										
指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		932	7,784	15,791	40,652	合計	15,791,142 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	61,822 円		
		一般財源	932	7,784	15,791	40,652	備品購入費	15,729,320 円		
	職員人件費 ②		359	354	351	366				
	総事業費 (①+②)		1,291	8,138	16,142	41,018				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			ごみ収集業務事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	減量・収集係			
4	2	2									
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	可燃ごみ等を分別収集し、ごみの減量やりサイクルの推進を図る。			主たる内容	○ごみの適正な分別排出の周知啓発 ○可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶・金属類及びアルミ缶の分別収集					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、刈谷市廃棄物の減量及び適正に関する条例							
		対象者	市民及び事業者		事業期間	昭和41年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画			
		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 <収集量> 可燃ごみ・・・26,685t 不燃ごみ・・・862t 空き缶・金属類・・・275t アルミ缶・・・82t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 <収集量> 可燃ごみ・・・26,775t 不燃ごみ・・・896t 空き缶・金属類・・・276t アルミ缶・・・89t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 <収集量> 可燃ごみ・・・26,552t 不燃ごみ・・・854t 空き缶・金属類・・・258t アルミ缶・・・85t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 <収集頻度> 可燃ごみ・・・週2回 不燃ごみ・・・月1回 空き缶・金属類・・・月2回 アルミ缶・・・月1～2回			
成果 (できたこと)		ごみの収集量の抑制については、ほぼ横ばい傾向にあるが可燃ごみ(生ごみ類)については微減が図られた。									
課題 (できなかったこと)		ごみの発生抑制及び適正な分別排出の一層の促進が求められる。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標		ごみ処理量(t)			51,574	51,257	51,372	51,300	51,100		
指標											
他市との 比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量(23年度869g⇒24年度886g)は県平均(23年度757g⇒24年度767g)を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。									
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費①		320,832	324,101	327,991	349,646	合計	327,990,915円			
	財 源	特定財源	5,984	10,694	14,786	7,244	賃金	21,945,112円			
		一般財源	314,848	313,407	313,205	342,402	報償費	4,533,640円			
	職員人件費②		7,178	7,074	7,013	7,328	需用費	17,683,828円			
	総事業費(①+②)		328,010	331,175	335,004	356,974	役務費	941,124円			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称					
25年度迄の累積事業費		0		ごみ処理手数料、粗大ごみ処理手数料、可燃ごみ指定袋売払収入							
27年度以降の事業費見込		0									

会計名			ガラスビン収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	空きビンを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	空きビンの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		月2回収集 収集量 701t 処理量 803t (資源回収所直接搬入の102tを含む)		月2回収集 収集量 693t 処理量 797t (資源回収所直接搬入の104tを含む)		月2回収集 収集量 684t 処理量 791t (資源回収所直接搬入の107tを含む)		月2回収集 収集量 716t 処理量 820t (資源回収所直接搬入104tを含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制やガラスビンのリサイクルを推進し、不燃物埋立場の埋立てへの減容を図っている。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		収集量 (t)			701	693	684	716	695	
成果指標		処理量 (t)			803	797	791	820	799	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (23年度 869g⇒24年度886g) は県平均 (23年度⇒767g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		37,357	37,454	37,448	38,888	合計	37,448,002 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	37,448,002 円		
		一般財源	37,357	37,454	37,448	38,888				
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466				
	総事業費 (①+②)		38,793	38,869	38,851	40,354				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			ペットボトル収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	ペットボトルを分別収集処理し、ごみの減量 やリサイクルの推進を図る。			主たる 内容	ペットボトルの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成9年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		月2回収集 収集量 267t 処理量 300t (資源回収所・ クリーンセンター直接搬入の3 3tを含む)		月2回収集 収集量 277t 処理量 311t (資源回収所・ クリーンセンター直接搬入の3 4tを含む)		月2回収集 収集量 278t 処理量 312t (資源回収所・ クリーンセンター直接搬入分 の34tを含む)		月2回収集 収集量 283t 処理量 317t (資源回収所・ クリーンセンター直接搬入分 の34tを含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制やペットボトルのリサイクルを推進し、ごみの排出量を減少させている。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		収集量 (t)				267	277	278	283	294
成果 指標		処理量 (t)				300	311	312	317	328
他市との 比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (23年度 869g⇒24年度886g) は県平均 (23年度757g⇒24年度767g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		27,245	28,107	28,339	27,489	合計	28,338,855 円		
	財 源	特定財源	20,614	6,356	9,544	2,489	委託料	28,338,855 円		
		一般財源	6,631	21,751	18,795	25,000				
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466				
	総事業費 (①+②)		28,681	29,522	29,742	28,955				
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		資源売却収入						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			プラスチック製容器包装収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	プラスチック製容器包装を分別収集処理しごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	プラスチック製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	対象者	市民			事業期間	平成13年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 実績 実施V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		週1回収集 収集量 1,112t 処理量 1,125t (資源回収所直接搬入の13tを含む)		週1回収集 収集量 1,101t 処理量 1,115t (資源回収所直接搬入の14tを含む)		週1回収集 収集量 1,094t 処理量 1,109t (資源回収所直接搬入分の15tを含む)		週1回収集 収集量 1,083t 処理量 1,097t (資源回収所直接搬入分の14tを含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制やプラスチック製容器包装のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させている。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		収集量 (t)			1,112	1,101	1,094	1,083	1,061	
成果指標		処理量 (t)			1,125	1,115	1,109	1,097	1,075	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (23年度 869g⇒24年度886g) は県平均 (23年度757g⇒24年度767g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		61,048	62,285	61,790	66,397	合計		61,790,107 円	
	財源	特定財源	36,489	21,005	15,772	17,099	委託料		61,790,107 円	
		一般財源	24,559	41,280	46,018	49,298				
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466				
	総事業費 (①+②)		62,484	63,700	63,193	67,863				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		資源売却収入						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙類回収事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・推進係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	可燃ごみの減量及びリサイクルの推進を図る。	主たる内容	不燃（資源）ごみステーションにおける紙類（新聞・雑誌・段ボール）の分別収集					
	位置づけ	関連計画		刈谷市一般廃棄物処理基本計画					
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 858t		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 797t		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 783t		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 754t	
成果 (できたこと)		ステーション収集（約1,800か所、月2回）による、排出の利便性を高め、可燃ごみに混入されていた紙類の分別排出を促進することに努めた。							
課題 (できなかったこと)		可燃ごみとしての排出を減少させるため、継続的に周知啓発を進め、資源物の分別排出の徹底を図ることが求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		収集量（t）			858	797	783	754	695
指標									
他市との比較検証		安城市では、本市と同様に紙類のステーション収集（約2,300か所）を実施している。碧南市・高浜市では、拠点回収（約100～120か所）であり、知立市では、市による収集は行っていない。							
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,160	4,179	4,200	4,341	合計	4,200,000 円	
	財源	特定財源	4,160	3,693	4,200	4,341	委託料	4,200,000 円	
		一般財源	0	486	0	0			
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466			
	総事業費 (①+②)		5,596	5,594	5,603	5,807			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0		資源売却収入			
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			粗大ごみ戸別収集業務事業	担当部	経済環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進室
款	項	目		担当係	減量・収集係
4	2	2			

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境			
		基本施策	循環型社会・環境保全			
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理			
	目的	粗大ごみを処理場へ直接搬入できない市民に対し、有料で戸別収集を行い、ごみの減量・適正排出及びリサイクルの推進を図る。	主たる内容	粗大ごみの戸別有料収集の実施		
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画			
		根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例			
		対象者	市民	事業期間	平成3年度 ~	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
週1回収集	週1回収集	週1回収集	週1回収集	週1回収集	週1回収集	週1回収集	週1回収集
収集個数 2,322個	収集個数 2,139個	収集個数 2,218個	収集個数 2,218個	収集個数 2,218個	収集個数 2,218個	収集個数 2,218個	収集個数 2,218個
収集量 55t	収集量 56t	収集量 63t	収集量 63t	収集量 63t	収集量 63t	収集量 63t	収集量 55t

成果 (できたこと)	ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。 戸別収集の受付を専用電話により、土・日曜日も行くとともに、粗大ごみ処理券をコンビニエンスストア等（25年度58店舗）で販売し、市民の利便性の向上を図っている。
課題 (できなかったこと)	リサイクルショップやフリーマーケットの活用などの啓発に努め、不用品の再使用の促進が求められる。

指標名称（単位）		実績値			目標値	
		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
活動指標	収集量（t）	55	56	63	58	58
指標						
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（23年度869g⇒24年度886g）は県平均（23年度757g⇒767g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。					

単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
財源	事業費 ①	1,943	1,723	1,595	1,868	合計	1,594,962 円
	特定財源	1,943	1,723	1,595	1,868	需用費	157,500 円
	一般財源	0	0	0	0	役務費	165,600 円
						委託料	1,271,862 円
	職員人件費 ②	1,436	1,415	1,403	1,466		
	総事業費 (①+②)	3,379	3,138	2,998	3,334		
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		25年度特定財源名称			
	25年度迄の累積事業費	0		粗大ごみ処理手数料			
	27年度以降の事業費見込	0					

会計名			不燃物埋立場資源回収指導事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	資源の回収拠点を北部地区に常設することにより、自己搬入の利便性を図る。			主たる内容	不燃物埋立場における資源の回収を指導する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成13年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		資源回収所回収量 810 t		資源回収所回収量 799 t		資源回収所回収量 769 t		資源回収所回収量 800 t		
成果 (できたこと)		再利用可能な資源を回収し市民のリサイクル意識や自己搬入の利便性を高めた。								
課題 (できなかったこと)		適正な分別指導の促進を更に図る。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
成果 指標		資源回収所回収量 (t)		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標			810	799	769	800	900			
他市との 比較検証	近隣市 (安城市、知立市など) においても、資源ごみの拠点回収を行っている。									
C 事業 コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		8,901	8,227	8,462	8,822	合計	8,462,151 円		
	財源	特定財源	8,901	8,227	8,462	8,822	需用費	89,617 円		
		一般財源	0	0	0	0	役務費	13,177 円		
	職員人件費 ②		718	707	701	733	委託料	8,359,357 円		
	総事業費 (①+②)		9,619	8,934	9,163	9,555				
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		資源売却収入						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙製容器包装収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	紙製容器包装を分別収集処理し、ごみの減量 やりサイクルの推進を図る。			主たる内容	紙製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成16年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		月2回収集 収集量 328t 処理量 328t (資源回収所直 接搬入の12tを含み、誤排出の 紙類12tを除く)		月2回収集 収集量 309t 処理量 310t (資源回収所直 接搬入の11tを含み、誤排出の 紙類10tを除く)		月2回収集 収集量 289t 処理量 293t (資源回収所直 接搬入の12tを含み、誤排出の 8tを除く)		月2回収集 収集量 335t 処理量 340t (資源回収所 直接搬入を含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制や紙容器のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させている。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		収集量 (t)				328	309	289	272	240
成果 指標		処理量 (t)				328	310	293	272	240
他市との 比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (23年度 869g⇒24年度886g) は県平均 (23年度 75g⇒24年度767g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,643	7,426	7,175	8,082	合計	7,175,284 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	7,175,284 円		
		一般財源	7,643	7,426	7,175	8,082				
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466				
	総事業費 (①+②)		9,079	8,841	8,578	9,548				
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			犬猫等死体回収業務委託事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	道路等の公共用地における小動物の死体回収を迅速かつ効率的に行い、公衆衛生の保持及び環境の美化を図る。				主たる内容	小動物の死体回収業務委託			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		回収件数 513件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数 82件		回収件数 473件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数 82件		回収件数 407件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数78件		回収件数 500件		
成果 (できたこと)		市役所閉庁日である土・日曜日、祝日等にも回収を行い、迅速な対応が図られている。								
課題 (できなかったこと)		野良猫等の発生抑制が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		回収件数(件)			513	473	407	500	500	
指標										
他市との比較検証		安城市、知立市などにおいても、同様の回収業務を業者委託している。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,273	2,090	1,827	2,500	合計	1,826,790 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,826,790 円		
		一般財源	2,273	2,090	1,827	2,500				
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466				
	総事業費(①+②)		3,709	3,505	3,230	3,966				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			ごみ指定袋購入事業	担当部	経済環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進室
款	項	目		担当係	減量・収集係
4	2	2			

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境				
		基本施策	循環型社会・環境保全				
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理				
	目的	可燃ごみ等の指定袋を作製し、ごみの減量・分別排出及びリサイクルの推進を図る。	主たる内容	可燃ごみ、プラスチック製容器包装及び紙製容器包装の指定袋を作製			
	位置づけ	関連計画		刈谷市一般廃棄物処理基本計画			
			根拠法令	刈谷市可燃ごみ等指定袋制度要領			
		対象者	市民	事業期間	平成11年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

		23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画		
B 事業実績	<作製数>	可燃(大) 5,050,000枚 可燃(小) 690,000枚 プラ(大) 730,000枚 プラ(小) 110,000枚 紙製(大) 25,000枚 紙製(小) 25,000枚	可燃(大) 6,745,000枚 可燃(小) 1,510,500枚 可燃(極小) 203,500枚 プラ(大) 1,538,500枚 プラ(小) 203,500枚 紙製(大) 108,000枚 紙製(小) 25,500枚	可燃(大) 6,420,000枚 可燃(小) 1,233,000枚 可燃(極小) 297,000枚 プラ(大) 1,310,000枚 プラ(小) 203,000枚 紙製(大) 192,000枚 紙製(小) 57,000枚	可燃(大) 7,865,000枚 可燃(小) 1,734,000枚 可燃(極小) 435,000枚 プラ(大) 1,435,000枚 プラ(小) 317,000枚 紙製(大) 164,000枚 紙製(小) 13,800枚	合計 11,963,800枚	
	成果(できたこと)	ごみの発生抑制及び分別排出の促進により、指定袋の作製数を削減させることができた。					
	課題(できなかったこと)	一層の指定袋の円滑な流通と適正な在庫管理が求められる。					
	指標名称(単位)		実績値			目標値	
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
	活動指標	作成数合計(枚)	6,630,000	10,334,500	9,712,000	11,963,800	11,963,000
	成果指標	販売数合計(枚)	10,696,000	11,033,000	11,966,000	11,963,800	11,963,000
	他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量(23年度 869g⇒886g)は県平均(23年度 757g⇒767g)を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。					

単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳
事業費①		36,943	54,523	60,263	93,516	合計 60,263,116円
財源	特定財源	36,943	54,523	60,263	93,474	需用費 60,233,916円
	一般財源	0	0	0	42	役務費 29,200円
職員人件費②		1,436	1,415	1,403	1,466	
総事業費(①+②)		38,379	55,938	61,666	94,982	
建設事業	全体事業費(単位：千円)	0		25年度特定財源名称		
	25年度迄の累積事業費	0		可燃ごみ指定袋売払収入		
	27年度以降の事業費見込	0				

会計名			有害ごみ処理事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	資源・管理係			
4	2	2									
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	水銀等有害物質を含む廃棄物を適正に処理し、良好な環境の保全を図る。			主たる内容	水銀など有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管）を適正処理及び資源化する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	昭和59年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 実績 実施V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画			
		使用済み乾電池	41t	使用済み乾電池	36t	使用済み乾電池	36t	使用済み乾電池	36t		
使用済み蛍光管		16t	使用済み蛍光管	18t	使用済み蛍光管	17t	使用済み蛍光管	17t			
成果 (できたこと)		水銀を含む有害な廃棄物を適正に処理し、環境に悪影響を及ぼさないようにした。									
課題 (できなかったこと)											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
指標											
指標											
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の有害ごみの収集を行っている。									
C 事業 コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳				
	事業費 ①		8,838	8,689	8,566	9,136	合計	8,566,204 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,460,164 円			
		一般財源	8,838	8,689	8,566	9,136	負担金、補助及び 交付金	106,040 円			
	職員人件費 ②		718	707	701	733					
	総事業費 (①+②)		9,556	9,396	9,267	9,869					
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称					
		25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0									

会計名			廃棄物処理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	不法投棄等で回収した廃棄物の処分			主たる内容	不法投棄に係るタイヤ等の処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民	事業期間	~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
タイヤ		1.64t	タイヤ	1.35t	タイヤ	0.86t	タイヤ	1.50t	
消火器		0本	消火器	0本	消火器	130本	消火器	35本	
ライター		0t	ライター	4.7t	ライター	4.0t	ライター	4.0t	
成果 (できたこと)		適正に処理を行った。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		9,287	1,123	3,168	8,082	合計	3,168,039 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	132,142 円	
		一般財源	9,287	1,123	3,168	8,082	役務費	807,199 円	
	職員人件費 ②		718	707	1,052	1,099	委託料	2,228,698 円	
	総事業費(①+②)		10,005	1,830	4,220	9,181			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	不燃物埋立場の業務管理を適正に行い、埋立場の延命化を図る。			主たる内容	浸出液処理施設を始めとする不燃物埋立場の施設全般の運転維持管理及び随時の覆土による埋立整備				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和47年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		不燃ごみ（埋立処理分） 1,645t		不燃ごみ（埋立処理分） 952t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,068t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,000t		
成果 (できたこと)		第1不燃物埋立場については廃止に向け、水質検査等を実施し、愛知県と協議した。また、ごみ分別の徹底を図り、第2不燃物埋立場の延命に努めた。								
課題 (できなかったこと)		第2不燃物埋立場の能力を維持するため、適正に管理し更なる延命に努めていく。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の一般廃棄物最終処分場を整備している。								
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		28,948	29,953	31,099	34,420	合計	31,099,198 円		
	財源	特定財源	103	168	343	264	旅費	155,660 円		
		一般財源	28,845	29,785	30,756	34,156	需用費	14,053,037 円		
	職員人件費 ②		1,436	1,415	1,403	1,466	役務費	704,291 円		
	総事業費 (①+②)		30,384	31,368	32,502	35,886	委託料	15,769,110 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		ごみ埋立処分手数料、自動車事故共済保険金収入						
27年度以降の事業費見込		0								
						原材料費	117,600 円			
						負担金、補助及び 交付金	176,500 円			
						公課費	123,000 円			

会計名		施設補修事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	放流水の水質確保に欠かせない不燃物埋立場浸出液処理施設の計画的な修繕等を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力を維持する。	主たる内容	第1及び第2不燃物埋立場浸出液処理施設の各種ポンプ等、設備の取替え及び修繕、及び減容機の修繕。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和48年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 実施V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		原水ポンプ取替修繕 生物汚泥引抜きポンプ修繕 砂ろ過塔配管修繕 汚泥貯留槽清掃修繕		活性炭吸着塔点検修繕 凝集沈殿槽レーキ修繕 汚泥脱水機整備修繕 制御盤シーケンサー更新修繕		有機汚濁モニター点検整備 活性炭吸着塔配管修繕 ブロワ設備制御盤修繕 超音波流量計取替修繕		活性炭吸着塔点検修繕 曝気攪拌ブロワ点検修繕 生物汚泥引抜きポンプ修繕 調整槽清掃、散気管取替	
成果 (できたこと)		不燃物埋立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力の維持に努めた。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化に伴い修繕箇所、修繕の頻度ともに増加傾向にある。第1不燃物埋立場は廃止に向けて現在の状態を維持しつつ、廃止を見据えた修繕計画により修繕費の削減を図る。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		9,349	15,048	7,551	17,820	合計	7,550,970 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,550,970 円	
		一般財源	9,349	15,048	7,551	17,820			
	職員人件費 ②		718	707	701	733			
	総事業費(①+②)		10,067	15,755	8,252	18,553			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			埋立ごみ分別事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	埋立場へ搬入される一般家庭から出る不燃ごみを場内で適正に分別して、埋立ごみを減量し、埋立場の延命を図る。			主たる内容	各家庭から収集した不燃ごみを埋立場で手選別し、金属等リサイクルするものと可燃ごみ、埋立ごみ等に分別し、適正に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		埋立ごみ	319 t	埋立ごみ	330 t	埋立ごみ	333 t	埋立ごみ	315 t	
空き缶・金属類		145 t	空き缶・金属類	155 t	空き缶・金属類	142 t	空き缶・金属類	130 t		
破碎対象物		81 t	破碎対象物	86 t	破碎対象物	26 t	破碎対象物	25 t		
可燃物		161 t	可燃物	212 t	可燃物	195 t	可燃物	185 t		
硬質プラスチック		190 t	硬質プラスチック	116 t	硬質プラスチック	126 t	硬質プラスチック	120 t		
合計		896 t	小型家電	30 t	小型家電	127 t	小型家電	125 t		
			合計	929 t	合計	949 t	合計	900 t		
成果 (できたこと)		埋立ごみの削減と適正な分別を実施し、埋立場の延命に寄与した。								
課題 (できなかったこと)		埋立ごみをさらに減らすための分別方法の検討								
O 実績	指標名称(単位)				実績値			目標値		
					23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
	成果指標	不燃ごみ分別量 (埋立ごみ以外のもの)(t)			577	599	616	585	555	
他市との比較検証	本事業は刈谷市独自の事業である。									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費①		29,332	30,671	30,671	31,566	合計	30,670,500 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	30,670,500 円		
		一般財源	29,332	30,671	30,671	31,566				
	職員人件費②		718	707	701	733				
	総事業費(①+②)		30,050	31,378	31,372	32,299				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		設備整備事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	不燃物理立場で使用する設備の維持・管理を行い、不燃物理立場の業務を適正に遂行できる状態を維持する。		主たる内容	不燃物理立場で使用する設備の維持管理及び更新。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者				事業期間	~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
_____		_____		プラスチック製容器包装選別・減容機交換 テレビアンテナ設置		プラスチック製容器包装選別・減容機交換 トラックスケール更新			
成果 (できたこと)		老朽化したプラスチック製容器包装選別・減容機の交換などを行った。							
課題 (できなかったこと)		不燃物理立場の設備を計画的に更新する。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	16,676	27,000	合計	16,675,575 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	16,204,650 円	
		一般財源	0	0	16,676	27,000	備品購入費	470,925 円	
	職員人件費 ②		0	0	1,052	1,099			
	総事業費(①+②)		0	0	17,728	28,099			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			リサイクルプラザ運営事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみの減量化						
	目的	ごみの減量及びリサイクルの推進並びにリサイクル意識の啓蒙。			主たる内容		かりや消費者生活学校のリサイクルプラザ・マザーズ工房の運営に対し補助金を交付。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	かりや消費者生活学校		事業期間	平成10年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ	
入場者数		13,183人	入場者数	12,783人	入場者数	12,533人	入場者数	13,000人	
出品点数		41,547点	出品点数	39,874点	出品点数	38,372点	補助金額	2,257,774円	
販売点数		21,968点	販売点数	21,622点	販売点数	21,065点			
販売金額		4,001,320円	販売金額	3,896,730円	販売金額	3,591,730円			
マザーズ工房		マザーズ工房		マザーズ工房					
布類回収量		726kg	布類回収量	830kg	布類回収量	875kg			
傘修理数		216本	傘修理数	113本	傘修理数	203本			
売上金額		333,018円	売上金額	359,902円	売上金額	262,362円			
補助金額	2,239,368円	補助金額	2,245,700円	補助金額	2,243,545円				
成果 (できたこと)	かりや消費者生活学校と協働しリサイクルショップやマザーズ工房を通して、ごみの減量化、リサイクルの促進ができた。								
課題 (できなかったこと)	効果的な広報の仕方を検討								
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
成果指標	リサイクルショップ入場者数(人)			13,183	12,783	12,533	13,000	14,000	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		2,997	2,890	4,476	4,660	合計	4,476,477円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	212,267円	
		一般財源	2,997	2,890	4,476	4,660	役務費	62,445円	
	職員人件費②		718	707	701	733	委託料	681,840円	
	総事業費(①+②)		3,715	3,597	5,177	5,393	使用料及び賃借料	1,276,380円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							
				負担金、補助及び交付金		2,243,545円			

会計名			一般廃棄物処理施設等整備基金積立事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	刈谷知立環境組合の旧ごみ焼却施設の解体など のための基金利子を積み立てる。				主たる内容	施設建て替えのための基金（利子分）を積み 立てる。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		平成23年度末積立額 211,003,578円		平成24年度末積立額 92,309,220円		平成25年度末積立額 0円		_____	
成果 (できたこと)		計画的な積み立てができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		168	91	28	0	合計	27,600 円	
	財源	特定財源	168	91	28	0	積立金	27,600 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	7	7	0			
	総事業費 (①+②)		168	98	35	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		一般廃棄物処理施設等整備基金積立金利子					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理の効率化を図る。			主たる内容	環境センターの管理業務の充実及び効率化				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成16年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		し尿	1,640kl	し尿	1,475kl	し尿	1,342kl	し尿	1,220kl	
浄化槽汚泥		23,678kl	浄化槽汚泥	23,451kl	浄化槽汚泥	22,161kl	浄化槽汚泥	20,940kl		
成果 (できたこと)		環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理を行った。								
課題 (できなかったこと)		今後、更なる希釈倍率の低下を図り、下水道使用料の縮減に努めていく。環境センターの省エネ診断結果を今後のセンターの省エネ管理に生かしていく。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市(安城市、知立市など)においても市単独または一部事務組合にて同様のし尿処理場を整備している。								
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		209,194	186,878	215,052	229,079	合計	215,051,979 円		
	財源	特定財源	15,878	14,098	13,296	12,291	需用費	23,575,526 円		
		一般財源	193,316	172,780	201,756	216,788	役務費	96,318 円		
	職員人件費 ②		718	707	701	733	委託料	186,027,777 円		
	総事業費(①+②)		209,912	187,585	215,753	229,812	使用料及び賃借料	5,352,358 円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
		25年度迄の累積事業費		0		し尿処理手数料				
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		し尿収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	くみ取り対象世帯からのし尿収集業務を行い、公衆衛生の向上を図る。		主たる内容	くみ取り対象世帯からし尿を収集し、適切に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民		事業期間	昭和28年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		し尿くみ取り量 1,640kl		し尿くみ取り量 1,475kl		し尿くみ取り量 1,342kl		し尿くみ取り量 1,220kl	
成果 (できたこと)		くみ取り対象世帯からし尿を適切に収集した。							
課題 (できなかったこと)		し尿等の処理量は年々減少しており、今後、収集体系の見直しが必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		近隣市(安城市、知立市など)においても同様の事業を行っている。							
C 事業コスト		単位:千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費①		42,603	42,432	42,323	43,359	合計	42,322,644円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	42,322,644円	
		一般財源	42,603	42,432	42,323	43,359			
	職員人件費②		718	707	701	733			
	総事業費(①+②)		43,321	43,139	43,024	44,092			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	清掃センターの施設管理の効率化を図る。			主たる内容	清掃センターの施設管理の効率化、高度化			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和51年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託 空調設備修繕		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託 空調設備修繕		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託			
成果 (できたこと)		施設の効率的な管理に努め、管理費の縮減に努めた。							
課題 (できなかったこと)		施設管理の更なる効率化に努める必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費①		4,467	4,275	4,463	5,025	合計	4,463,457円	
	財源	特定財源	12	140	143	24	需用費	2,201,581円	
		一般財源	4,455	4,135	4,320	5,001	役務費	450,068円	
	職員人件費②		718	707	701	733	委託料	1,811,808円	
	総事業費(①+②)		5,185	4,982	5,164	5,758			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料					
27年度以降の事業費見込		0							